

インクルーシブ教育システム構築の現状把握に関する調査票
【都道府県教育委員会】

教育委員会名： _____
回答者の職名： _____
回答者の所属課室名（例：特別支援教育課、高校教育課）： _____

この調査では、次の項目についてお尋ねいたします。

方針 体制 早期支援システム 就学支援システム
市町村及び学校等への支援 研修 地域連携
インクルーシブ教育システム構築に向けて

以下の設問にご回答ください。

該当する番号の（ ）にマルをつけてください。

< 1 方針 >

1-1. 教育振興基本計画等の教育の振興のための施策に関する基本的な計画の中で、インクルーシブ教育システム構築に向けての方針を策定していますか。

（ ）①はい （ ）②いいえ （ ）③検討中

* 「はい」と回答された教育委員会に伺います。

1-1-1. 策定している方針をホームページや広報等で公開していますか。

（ ）①はい （ ）②いいえ （ ）③検討中

1-2. インクルーシブ教育システム構築の進捗状況を把握するための評価項目をつくっていますか。

（ ）①はい （ ）②いいえ （ ）③検討中

1-3. 市区町村教育委員会や所轄の学校等の現状を把握した上で、インクルーシブ教育システム構築に向けて実施すべき事柄を示していますか。

（ ）①はい （ ）②いいえ （ ）③検討中

＜2 体制＞

2-1. 医療、保健、福祉、教育、労働等の関係部局が連携して施策をすすめる協議会等を設けていますか。

①はい ②いいえ ③検討中

2-2. インクルーシブ教育システム構築を推進する施策の進捗管理のシステムがありますか。

①はい ②いいえ ③検討中

2-3. インクルーシブ教育システム構築に関する検討会議等を設けていますか。

①はい ②いいえ ③検討中

＜3 早期支援システム＞

3-1. 乳児期後から就学まで、行政機関、保健機関、保育機関、教育機関等の相談支援体制のための協議会等を設けていますか。

①はい ②いいえ ③検討中

3-2. 保護者に対して、相談支援ファイルの提供などを通して、子育て支援に関する情報提供がなされていますか。

①はい ②いいえ ③検討中

＜4 就学支援システム＞

4-1. 市区町村教育委員会の担当者を対象とした就学相談や就学先決定に関する研修会や協議会等を実施していますか。

①はい ②いいえ ③検討中

4-2. 本人・保護者と市区町村教育委員会、学校等との意見が一致しない場合に、都道府県教育委員会から第三者的な有識者を派遣するなどの支援を実施していますか。

①はい ②いいえ ③検討中

＜5 市区町村及び学校等への支援＞

5-1. 市区町村教育委員会が支援を必要とする子どもを把握し、体制を整備するための支援を行っていますか。

①はい ②いいえ ③検討中

5-2. 複数の市区町村からなる地域において、支援を必要とする幼児児童生徒を把握し、関係機関が連携して支援していく体制が整っていますか。

() ①はい () ②いいえ () ③検討中

5-3. 所管の学校において、合理的配慮の充実を図る基礎的環境整備が計画的に行われていますか。

() ①はい () ②いいえ () ③検討中

5-4. 特別支援教育コーディネーター間の情報共有を促進するための連絡会議等を設置していますか。

() ①はい () ②いいえ () ③検討中

5-5. 所管の学校における個別の教育支援計画、個別の指導計画の活用状況を把握し、活用を促進するための取組がなされていますか。

() ①はい () ②いいえ () ③検討中

5-6. 特別支援学校のセンター的機能の充実を図るための施策を実施していますか。

() ①はい () ②いいえ () ③検討中

5-7. 特別支援学校の充実を図るために、教員の加配を行っていますか。

() ①はい () ②いいえ () ③検討中

5-8. 専門職員、特別支援教育支援員等の人材を配置して、所管の学校等における支援体制の充実を図っていますか。

() ①はい () ②いいえ () ③検討中

< 6 研修 >

6-1. 特別支援教育の理解啓発を促す研修を計画・実施していますか。

() ①はい () ②いいえ () ③検討中

6-2. インクルーシブ教育システム構築を促す研修を計画・実施していますか。

() ①はい () ②いいえ () ③検討中

6-3. 特別支援教育に関する専門性向上のための教職員の研修体制が確立されていますか

①はい ②いいえ ③検討中

<7 地域連携>

7-1. 交流及び共同学習を組織的・計画的に進めて行くための計画がありますか。

①はい ②いいえ ③検討中

7-2. 学校間連携等を含め、地域にある教育資源の組合せによって教育の充実を図るような仕組みがありますか。

①はい ②いいえ ③検討中

7-3. 地域における相談・支援の充実を図るため、教育委員会の指導主事や特別支援学校の教員、心理学の専門家、医師等から成る専門家チームを編成していますか。

①はい ②いいえ ③検討中

*上記7-3. で「はい」と回答された教育委員会に伺います。

7-3-1. 専門家チームや巡回相談員等の趣旨、活用例などを学校や園に示し、相談支援がいつでも受けられる体制を整備していますか。

①はい ②いいえ ③検討中

7-4. 所管の学校における特別支援学校のセンター的機能の活用状況を把握し、効果的な活用を促進するための方策がとられていますか。

①はい ②いいえ ③検討中

7-5. 広域特別支援教育連携協議会等、都道府県レベルでの連携体制を整備していますか。

①はい ②いいえ ③検討中

7-6. インクルーシブ教育システムに関して、広報誌や県民講座等で地域住民に対する理解啓発の取組が実施されていますか。

①はい ②いいえ ③検討中

7-7. 学校と就労関係機関とのネットワークなど障害のある人の自立と社会参加に向けた就労支援の仕組みがありますか。

①はい ②いいえ ③検討中

< 8 インクルーシブ教育システム構築に向けて >

8-1. インクルーシブ教育システム構築において、特に課題と考えるもの（必要性を含む）を以下の選択肢から選んでください。（5つまで）

- ①理念 ②スタッフの配置 ③教員の専門性
 ④教員の意識 ⑤教員研修 ⑥校内の体制整備
 ⑦特別支援教育コーディネーター ⑧管理職のリーダーシップ
 ⑨実態把握 ⑩カリキュラム ⑪基礎的環境整備
 ⑫合理的配慮 ⑬連続性のある多様な学び*
 ⑭個別の教育支援計画 ⑮個別の指導計画
 ⑯教材・教具・教科書 ⑰ICTの活用
 ⑱予算 ⑲施設設備 ⑳環境設定
 ㉑交流及び共同学習 ㉒学校間連携
 ㉓関係機関との連携 ㉔就学システム ㉕進路指導
 ㉖幼児の理解 ㉗保護者の理解 ㉘地域の理解

* 「連続性のある多様な学び」について

インクルーシブ教育システムにおいては、同じ場で共に学ぶことを追求するとともに、小・中学校における通常の学級、通級による指導、特別支援学級、特別支援学校といった、「連続性のある多様な学びの場」を用意しておくことが必要です。

8-2. 本研究の目的である「我が国のインクルーシブ教育システム構築の評価指標」についてのご意見をお聞かせください。

以上で終わりです。

ご協力いただき、誠にありがとうございました。